

USBGPS2

セットアップガイド

本製品のセットアップ手順を説明しています。
手順にしたがってセットアップを行ってください。

1 本製品を接続する

①Windowsを起動します。管理者グループに属するユーザーでログインしてください。

Windows Vista	管理者
Windows XP	コンピュータの管理者
Windows 2000	Administrators

②サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

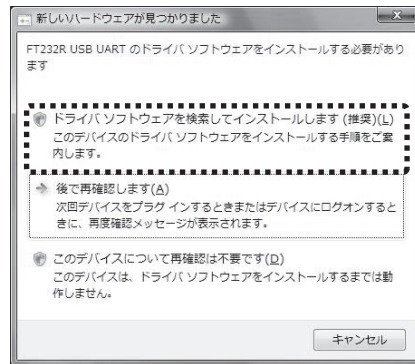
③USBGPS2を接続します。

④「新しいハードウェアの検出ウィザード」が2回表示されます。
→お使いのOSに合わせて、
「2 インストールする」へお進みください。

2 インストールする

Windows Vistaの場合

①「ドライバソフトウェアを検索してインストールします」をクリックします。

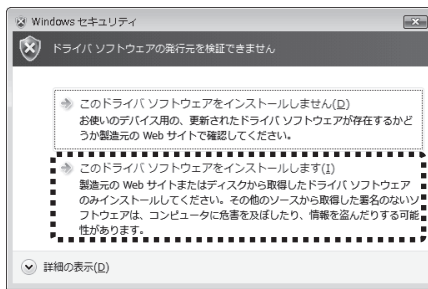


②「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合は、「続行」をクリックします。

③「オンラインで検索しません」をクリックします。



⑤「Windows セキュリティ」が表示されます。「このドライバソフトウェアをインストールしません」をクリックします。



⑥「閉じる」をクリックします。

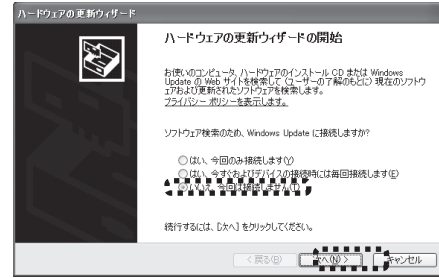
⑦もう一度、「新しいハードウェアの検出」が表示されます。



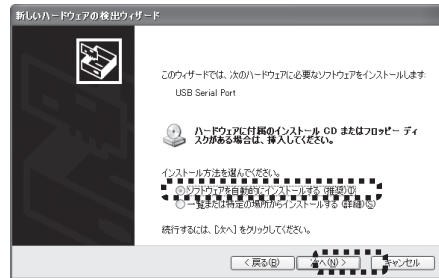
④～⑥を同様にインストールを行ってください。

Windows XPの場合

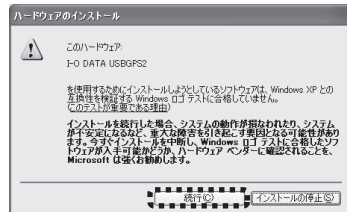
①「いいえ、今回は接続しません」を選択し「次へ」をクリックします。
(Windows XP SP2のみ)



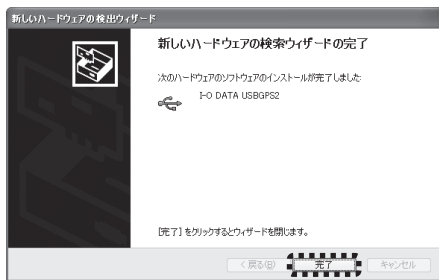
②「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し「次へ」をクリックします。



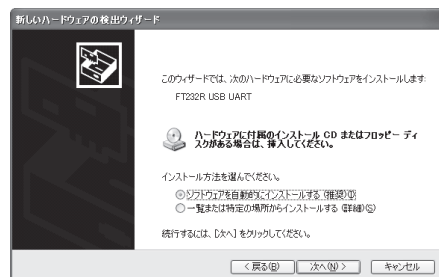
③「続行」をクリックします。



④「完了」をクリックします。



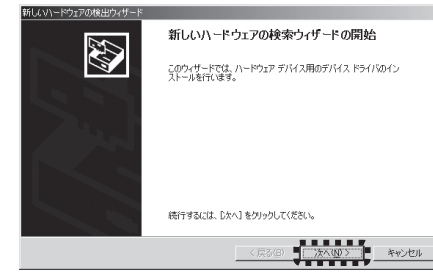
⑤もう一度、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。



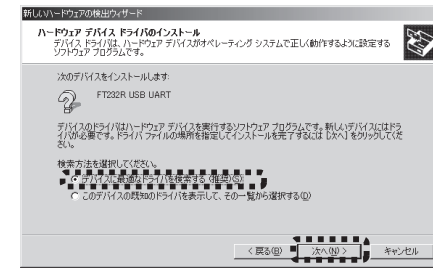
②～④を同様にインストールを行ってください。

Windows 2000の場合

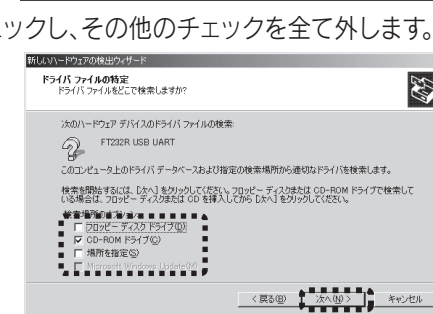
①「次へ」をクリックします。



②「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し「次へ」をクリックします。



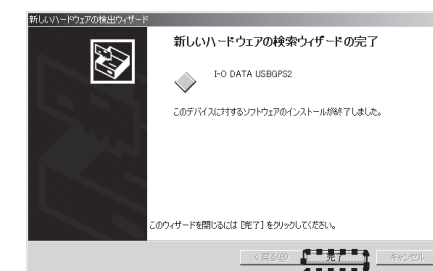
③「CD-ROMドライブ」をチェックし、その他のチェックを全て外します。「次へ」をクリックします。



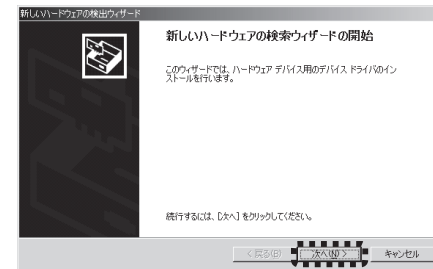
④「次へ」をクリックします。



⑤「完了」をクリックします。



⑥もう一度、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。



②～⑤を同様にインストールを行ってください。

3 ユーティリティのインストール

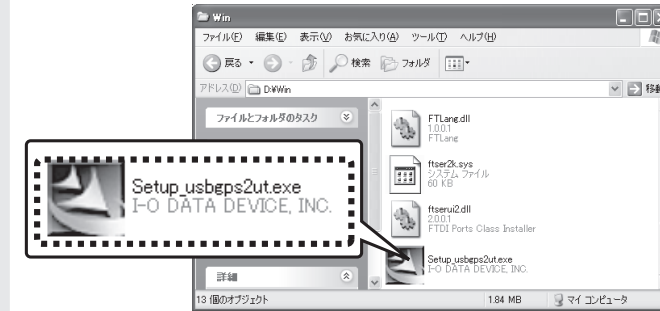
※画面はWindows XPを例にしています。

本製品で簡単に現在地(緯度・経度)情報を確認できるユーティリティです。

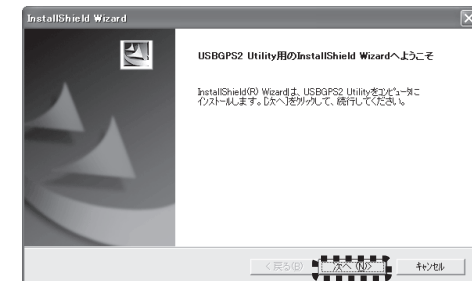
①Windows を起動します。管理者グループに属するユーザーでログインします。

②サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

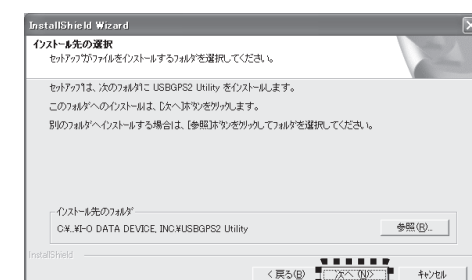
③「WIN」フォルダにある「SETUP_USBGPS2UT.EXE」をダブルクリックし、インストールします。



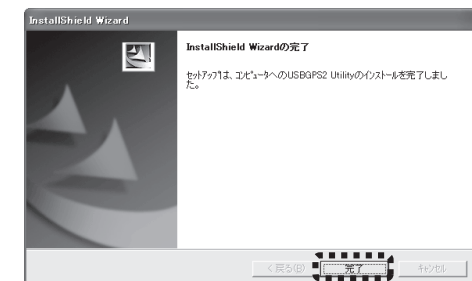
④「次へ」をクリックします。



⑤インストール先を選択し、「次へ」をクリックします。



⑥完了をクリックします。



4 インストールの確認

使用ポートの確認

本製品が組み込まれたCOMポートを確認します。

①デバイスマネージャを開きます。

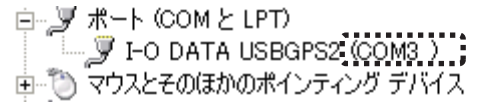
Windows Vistaの場合

- 1)「スタート」-「コンピュータ」を右クリックし「プロパティ」を開きます。
- 2) デバイスマネージャをクリックします。
- 3) ユーザアカウント制御の画面が表示される場合は「続行」をクリックします。

Windows XP/2000の場合

- 1) (スタート)-「マイコンピュータ」を右クリックし「プロパティ」をクリックします。
- 2) 「ハードウェア」タブをクリックします。
- 3) 「デバイスマネージャ」をクリックします。

②「ポート (COMとLPT)」をダブルクリックし、
「I-O DATA USBGPS2(COMx)」のCOM番号を
メモします。



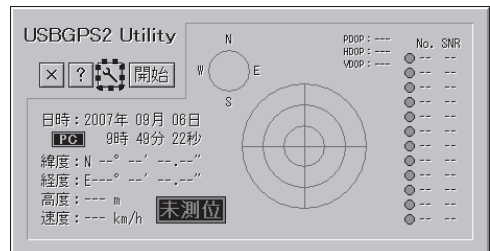
ユーティリティを使って確認する

USBGPS2 UtilityでGPSの動作を確認します。

①「スタート」-「プログラム」-「USBGPS2 Utility」を
ダブルクリックします。

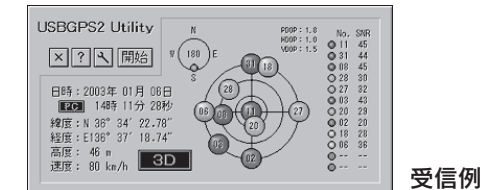
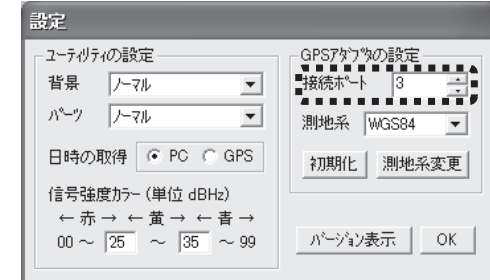
②右の画面が表示されます。
→「設定ボタン」をクリックします。

※確認はGPSを受信するため屋外で行ってください。



③上で確認したポートに接続ポートを変更し、「OK」を
クリックします。

→「開始」を押すと衛星が受信され表示されます。



受信例

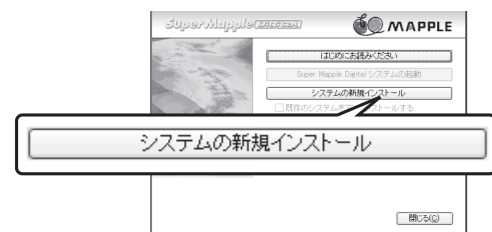
5 地図ソフトのインストール (Super Mapple Digital Ver.9 for I-O DATA)

添付のSuper Mapple Digital Ver.9 for I-O DATAを使用するための設定を行います。

※詳細図(1/10,000)については、東京、愛知、大阪と、石川、京都の一部の地域のみ収録しています。Super Mapple Digital Ver.9の正規商品版を追加購入していただくことで、全国の都市部を中心に整備された詳細図が見られるようになります。詳しくは起動時に表示される「ガイドマップ」をご参照ください。

インストール方法

- ①「Super Mapple Digital Ver.9 for I-ODATA」DVD-ROMをドライブに挿入し、「システムの新規インストール」をクリックします。



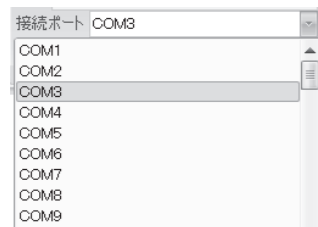
- ②画面の指示にしたがってインストールを行ってください。 ※必要に応じて詳細地図データのインストールを行ってください。

設定を変更する

- ①GPSメニューをクリックします。
- ②機種欄から「NMEA WGS-84 出カタイプ」を選択します。



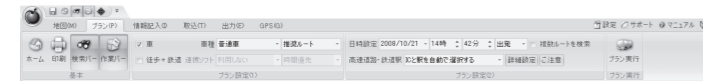
- ③接続ポート欄から「COM番号」を選択します。(上記使用ポートの確認で確認したポートに設定します。)



6 Super Mapple Digital Ver.9 for I-O DATAを使う

詳しい使い方については「スタート」-「Super Mapple Digital for I-O DATA」がインストールされたグループの「マニュアル」または、「Super Mapple Digital Ver.9 for I-O DATA」起動時に表示される「ガイドマップ」をご覧ください。

計画作り



- ①[プラン]メニューをクリックします。

- ②画面右側の、出発地、経由地、目的地を順に登録します。

- ③車にチェックを入れ、車種、優先検索条件、出発または到着時間など選択します。

- ④詳細設定でETCの利用、時速、燃費などを設定を入力します。

- ⑤車のプラン実行ボタンをクリックすると、地図上にルート表示されます。



- ⑥「登録」ボタンをクリックすると、作成したプランを保存することができます。

軌跡の表示



現在位置の表示やたどった軌跡の情報を表示・保存することができます。 たどった軌跡はカスタム情報のGPSデータまたは、NMEAログとして出力することができます。

- ①GPSメニューの開始を押し軌跡を記録&表示します。

- ②目的地に着いたら終了をクリックします。

- ③画面左上のマップルボタンより「名前を付けて保存」をクリックし、軌跡を保存します。(カスタム情報ファイル("*.rcm")で保存します。)

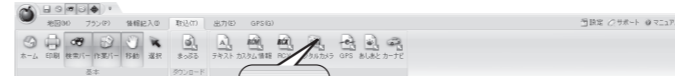
※注意
GPSを終了時にNMEA("*.log")形式で保存できます。保存したログは、取込メニューの「GPS」で、カスタム情報ファイルのGPSデータとしてSuper Mapple Digital Ver.9に表示させることができます。

地図連動オリジナルアルバム

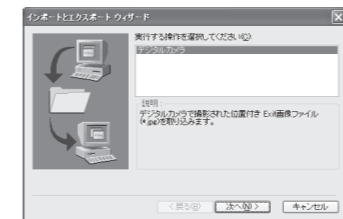
画像ファイルを地図上にドラッグ&ドロップするとサムネイル画像として登録されますが、以下の方法でも登録が可能です。

メニューから画像ファイルを登録する方法

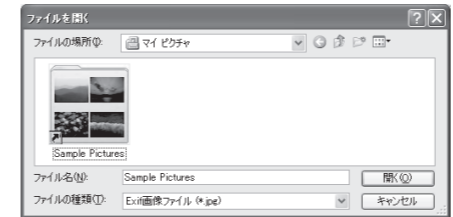
- ①[取込]メニューのデジタルカメラをクリックします。



- ②[次へ]をクリックします。



- ③デジカメで撮影した画像を選択します。



- ④現在カーソルがあるところに貼り付けられます。



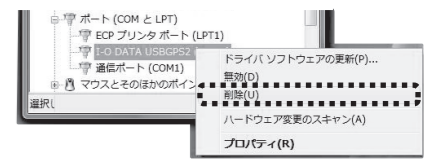
7 アンインストールする

ここでは、本製品のドライバをアンインストールします。

Windows Vistaの場合のみの手順

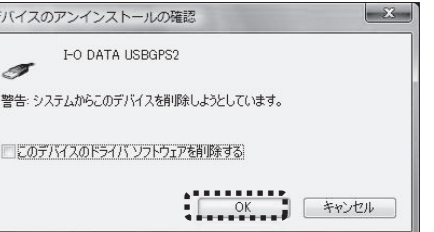
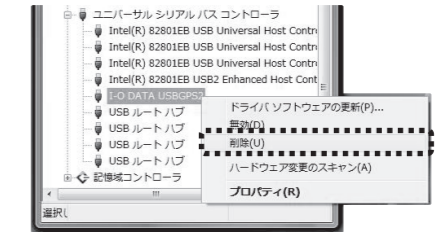
※本製品をパソコンに取り付けた状態で行ってください。

- ①デバイスマネージャを起動します。「ポート(COMとLPT)」をダブルクリック後、「拡張ポート(I-O DATA USBGPS2)(COMx)」を右クリックし、表示された「削除」をクリックします。 ※デバイスマネージャの起動方法は「使用ポートの確認」を参照してください。



- ②「OK」をクリックします。 ※「このデバイスのドライバソフトウェアを削除する」のチェックボックスにはチェックを入れないでください。

- ③同様に「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリック後、「I-O DATA USBGPS2」を右クリックし、表示された「削除」をクリックします。



各OS共通の手順

- ④USBGPS2を取り外します。
- ⑤プログラムのアンインストールを起動します。
Windows Vistaの場合:
「スタート」-「コントロールパネル」-「プログラムのアンインストール」をクリックします。 ※「クラシック表示」になっている場合は「コントロールパネルホーム」をクリックします。

Windows XPの場合:
「スタート」-「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」をクリックします。

Windows 2000の場合:
「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」-「アプリケーションの追加と削除」をクリックします。

- ⑥「I-O DATA USBGPS2 Driver」をアンインストールします。
Windows Vistaの場合:
「I-O DATA USBGPS2 Driver」を選択し、「アンインストールと変更」をクリックします。
Windows XP/2000の場合:
「I-O DATA USBGPS2 Driver」を選択し、「変更と削除」をクリックします。



- ⑦Windows Vistaで「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合は、「続行」をクリックします。
- ⑧「FTDI Uninstaller」画面が表示されます。「Continue」をクリックします。
- ⑨「Finish」をクリックします。

